

★「車いすダンスジャパンカップ2023」10月29日（日）会場：群馬県立ふれあいスポーツプラザ 10:00～16:00（予定）

車いすダンスジャパンカップ2022 ～ 群馬県立ふれあいスポーツプラザ～

2022年10月30日(日)【10:00～16:00】に車いすダンスジャパンカップ2022が開催されました。

WDN主催の競技会は初めてでした。以下、参加者の感想と写真です。

東京・神奈川 廣野 かよ子 (ウィルチェアドライバー)

私は手と足も自由に動かせない障害者です。そんな私が水戸では【メダル】伊勢崎では【盾】などを頂き嬉しく思っています。

アスターという集まりに参加するようになって5～6年が過ぎて大会に出る機会が増えてきました。何回大会に参加しても毎回緊張しているんです。これからも重い障害者でも踊れるんだと世の中の人達・障害を抱えてる人達にもアピールしていけたらいいかなと思ってダンスを続けていけたらと思っています。

東京・神奈川 齋藤 進 (スタンディングパートナー)

私は社交ダンス競技会に初めて参加したのが車いすダンスです。それも自走式で無く電動車いすの方とのペアダンスでした。練習通りに踊ることができませんでしたが会場の皆さんから暖かい拍手で楽しく最後まで踊れました。ありがとうございました。

☆廣野かよ子・齋藤進☆



☆加藤愛巳・加藤留巳☆



東京・神奈川 加藤 留巳

(スタンディングパートナー)

まだ車いすダンスの経験は浅いですが、大会に参加できて、親子ともどもたくさん良い経験ができました。競技会に出場していた車いすダンス選手の巧みな技術や、杉本彩さんをはじめ、素晴らしいデモンストレーションも見れてとても良かったです。また参加したいです!!

詳細はWDNのHPを見てね☆彡

☆安部彩夏・金井正代☆



☆轟奈美・渡邊速人☆



☆皆川大樹・齋藤美奈子☆



☆デモンストレーション参加者☆



☆奈佐誠司・杉本彩☆



水戸市長杯 全国車いすダンス競技大会 ～いきいき！エンジョイ！ゆめ大会～

茨城県 宮崎 真人

昨年、10月16日（日）に「水戸市長杯 全国車いすダンス競技大会」が水戸市リリーアリーナ MITO で開催されました。大会当日はまたとない好天に恵まれ、選手は練習の成果を十分に発揮し、素晴らしいダンスを披露することができました。また、当日は100名を超えるたくさんの方々が応援に来てくださり、主催者としても大変うれしく思っています。

ここ3年間の感染症の影響がある不安な状況の中、我慢強く辛抱、工夫し練習してきた選手の皆さんのダンスで観客にいろいろな感動を与えたことを確信しています。最後になりますが、本大会へのネットワークのご支援ありがとうございました。



長野県 轟 奈美（ウィルチェアドライバー）

水戸、群馬大会で嬉しかったことは、皆さんの笑顔と笑顔がみれたこと。皆さんのダンスがみれたことです。

会場で「久しぶり」と皆さんから声をかけていただき、色々なお話ができて本当に嬉しかったです。



そして、自分達にしかできない表現、心を込めた踊り、洗練されたルーティン…コロナ禍で練習や活動が制限される中で、皆さん凄く、素敵！と感じました。また、久しぶりに大会に復活参加された方、若い方の参加も嬉しくて、これからも「ダンスが楽しい。大好き。」という仲間がふえることを願っています。

最後に、コロナ禍での大会開催には大変なご苦労があったかと思います。大会運営にご尽力いただいた皆様、大会ボランティアの皆様に感謝いたします。本当にありがとうございました。

長野県 山田 一彦（ウィルチェアドライバー）

コロナの影響で何年も競技会ができず、踊れない日々が続いていましたが、茨城大会と群馬大会が開催されました。自分も踊れるのか？とも思っていたのですが、そんなことよりも変わりのない先生方や仲間達に会えたということが何よりも嬉しく楽しかった！コロナも下火になり、競技会も開催されるでしょう。また存分に踊りましょう！

「水戸市長杯車いすダンス競技大会に参加して」 長野県 小田切 元治（スタンディングパートナー）

この大会は元々「2019 年全国障害者スポーツ大会」のオープン競技として計画された競技会でしたが大雨とコロナにより2022年10月に開催された競技会です。

今回千葉沙智子さんとペアを組み参加致しました。千葉さんとは練習が出来無い状態で不安一杯の競技会だったと思います。結果は予想外の結果でしたので笑って許して下さい。

ほぼ3年振りに会った皆さんと楽しい時間を過ごさせて頂きました、3年間心折れずに開催して頂いたスタッフの皆様や関係者の皆様に感謝致します。楽しい大会をありがとうございました。



★★DVD販売しています★★

WDN 技術講習会 【東京都葛飾区】

技術委員会 豊田 優

1月8日（日）約1年ぶりとなる技術講習会を開催し、20名の皆さまにご参加いただきました。車いすダンスを始められた初心者の方々も多くおられ、車いすダンスへの関心の高まりをとてうれしく感じました。

前回はオンライン形式での開催でしたが、今回はリアル開催を行うことができ、初対面同士最初は緊張気味な皆さんも、後半には仲良くお話をされる光景があちこちに広がり、とても和気あいあいとした雰囲気になりました。

当日は前半スタンダード タンゴ、後半ラテン チャチャチャのメニューで、リズムの感じ方や表現方法、さらにチェア操作による表現方法など盛りだくさんの講習内容でした。皆さんとても熱心に受講して下さい、普段疑問に思っている事や確認したい事などの質問もあり、2時間半があっという間に感じるほど充実した時間となりました。

今後も技術講習会を通じて技術や表現力の向上、さらに会員同士や車いすダンスに興味を持って下さる皆さんとの繋がりを大切にしていけたらといいなと、そんな想いをあらためて感じました。ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました！

身体障がい者スポーツ交流会・パラスポーツ体験会

2022年11月6日(日)公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団主催で、「身体障がい者スポーツ交流会・パラスポーツ体験会」が開催され、愛媛県で初めて車いすダンスの活動をスタートすることができました。



広島からは、阿田光照さん、吉川安奈先生にいらしていただき、感動的なデモンストレーションでオープニングセレモニーを盛り上げていただきました。

踊った後、阿田さんから、「大好きなダンスに出会って、日常を楽しく生活できるようになりました。車いすダンスは、障害を持った人と健常者の人が一緒になって、2人で力を合わせて踊るスポーツです。是非皆さんも体験してみてください」との素敵なメッセージもいただきました。(写真←・阿田組)

そして、私達、神谷組も、車いすダンスのデモンストレーションで、タンゴを踊りました。(写真↓・神谷組)

デモンストレーションの後は、会場の皆さんに車いすに乗っていただき、車いすダンスの体験もしていただきました。初めて車いすに乗った皆さんも、私達のリードでワルツを踊り、笑顔あふれる楽しい時間を過ごすことができました。(写真→・体験会)

愛媛では、まだまだ車いすダンスの存在さえも知られていない現状ですが、「こんなに楽しい車いすダンスを愛媛で広げたい!」という私達の夢に、まず1歩を踏み出すことが出来た、記念すべきイベントになりました。

愛媛県

神谷敬一・千尋



《 編集後記 》

会報誌第4号の発行にご協力いただきありがとうございました。今回はWDN主催の初の競技会や3年越しの水戸市長杯、そしてWDN講習会と全国的な活動の報告ができました。また、愛媛県では初めて車いすダンスの活動ができたとの嬉しい報告があり、今後の地域での会員の活躍・活動が益々楽しみになりますね。これからもWDNや地域のイベントを会員の皆さままで盛り上げていただき、車いすダンスの素晴らしさを共有できるようにしていきますので、ご協力よろしくお願いします!(広報委員会一同)